

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 7 月 1 日

事業名称		維持管理費（特別会計）[管渠等補修工事]												
予算科目	款 1	総務費	項 2	維持管理費	目 1	維持管理費	事業番号	1						
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)													
担当部署・課長名	下水道			課			業務係			係		課長名	廣瀬 裕	
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。							施策番号	4 - 1						
【施策名】 市街地の整備							総合計画書(ページ)	83						
この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)									
	公共下水道管渠等の補修維持管理				公共下水道施設 (全処理区11処理区)									
	→													
この仕事の目的	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)									
	公共下水道管渠等が正常であること 管渠等寿命を全うできること 施設の日々による事故がないこと				下水道が1年間使用出来た処理区数									
	→													
この仕事の目的	③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)									
	道路管理者より支障物件の措置について(依頼)の補修工事 下水道管渠等の緊急補修工事(現場調査結果から必要と判断した管渠等)				①管渠等補修工事件数(工事) ②管渠等緊急補修工事件数(単契)									
	→													
指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標						
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績		令和2年度目標	令和3年度目標					
	対象指標	①の数値	処理区	11	11	11								
	成果指標	②の数値	①処理区	11	11	11								
	目標	②の目標値	目標値設定の考え方 公共下水道事業範囲における管渠等補修工事により下水道が止まらず使用出来た処理区の合計(全11処理区)											
3 経費	事業費(実績)	円	24,706,820	17,180,362	25,948,295		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)							
	財源	円												
	一般財源	円												
	特定財源	円	24,706,820	17,180,362	25,948,295									
	(うち受益者負担)	円												
人件費(目安)	人	0.3	0.3	0.3										
所要人数(再任用以外)	人													
所要人数(再任用)	人													
職員人件費(再任用以外)	円	2,475,900	2,473,200	2,493,000										
職員人件費(再任用)	円													
事業費+人件費	円	27,182,720	19,653,562	28,441,295										
4 環境変化等	(1) 開始年度 昭和41年度													
	(2) 環境の変化													
<ul style="list-style-type: none"> 東大和市公共下水道の着手をし工事開始をした時から、管渠等の状態を把握し、施設を正常に保つこと。 下水道の維持管理についてストックマネジメント事業を今年度から開始した。 														

